

1	Lorentz教授記念醸金募集実行委員会 (ライデン大学, オランダ)	1925/08/15
2	仁科芳雄のノート Schrödingerの講義 (第1日)	1926/10/04
3	仁科芳雄のノート Schrödingerの講義 (第2日)	1926/10/05
4	仁科芳雄 (コペンハーゲン) → P. A. M. Dirac (ゲッチンゲン大学)	1927/06/11
5	仁科芳雄 (ハンブルク大学) → P. A. M. Dirac (ケンブリッジ大学)	1928/02/10
6	仁科芳雄のノート Pauli (ハンブルク大学) の講義 (部分)	1928/02/16
7	仁科芳雄 (ハンブルク大学) → P. A. M. Dirac (ケンブリッジ大学)	1928/02/25
8	仁科芳雄 (理論物理学研究所, コペンハーゲン) → P. A. M. Dirac (ライデン大学, オランダ)	1928/06/14
9	仁科芳雄 (パサデナ, カリフォルニア州) → P. A. M. Dirac (ケンブリッジ大学)	1928/12/03
10	仁科芳雄 → Waller (ウプサラ大学, スウェーデン)	1929/04/06
11	仁科芳雄 → Waller (ウプサラ大学, スウェーデン)	1929/12/18
12	仁科芳雄 → Waller (ウプサラ大学, スウェーデン)	1930/02/22
13	青山新一 (東北帝大理学部化学教室) → 仁科芳雄	1930/07/11
14	W. Voss (機械工マイスター, キール, ドイツ) → G. v. Hevesy (フライブルク)	1931/07/28
15	E. Regener (シュツットガルト, ドイツ) → 仁科芳雄	1931/10/12
16	仁科芳雄 → Karl Scheel (ダーレム, ベルリン, ドイツ)	1932/07/07
17	仁科芳雄 → Brasch (ベルリン大学)	1933/05/05
18	A. Waly (ベルリン大学物理学教室) → 仁科芳雄	1933/06/12
19	仁科芳雄 → Lange [日付不明]	
20	仁科芳雄 → Karl Scheel (ダーレム, ベルリン, ドイツ)	1933/12/09
21	仁科芳雄 → E. G. Steinke (ケーニヒスベルク大学物理学教室)	1934/02/17
22	仁科芳雄 → E. G. Steinke (ケーニヒスベルク大学物理学教室)	1934/06/06
23	J. Clay (アムステルダム大学自然科学研究所) → 長岡半太郎 (理化学研究所・貴族院)	1934/06/24
24	仁科芳雄 「ゼーマン教授退官祝賀事業のための論文と醸金依頼状」 (下書き)	1934/09/05
25	財団法人 三井報恩会設立趣意	1934/09/15
26	仁科芳雄 → J. Clay (アムステルダム大学)	1934/10/04
27	T. L. de Bruin (アムステルダム) → 長岡半太郎 (理化学研究所・貴族院)	1934/10/22
28	Henze, Mahlow & Co. (ケーニヒスベルク, ドイツ) → 仁科芳雄	1934/11/02
29	仁科芳雄 → T. L. de Bruin (アムステルダム)	1934/11/26
30	Zeeman教授記念醸金募集実行委員会 (アムステルダム) → 長岡半太郎 (理化学研究所・貴族院)	1935/01
31	E. G. Steinke (ケーニヒスベルク大学物理学教室) → 仁科芳雄	1935/01/05
32	E. G. Steinke (ケーニヒスベルク大学物理学教室) → 仁科芳雄	1935/01/19
33	T. L. de Bruin (アムステルダム) → 仁科芳雄	1935/02/01
34	仁科芳雄 → E. G. Steinke (ケーニヒスベルク大学物理学教室)	1935/02/08
35	仁科芳雄 → H. Ahrens & Co. 後継者 (横浜)	1935/02/08
36	H. Ahrens & Co. 後継者 (横浜) → 仁科芳雄	1935/02/12
37	仁科芳雄 → H. Ahrens & Co. 後継者 (横浜)	1935/02/16
38	H. Ahrens & Co. 後継者 (横浜) → 仁科芳雄	1935/02/19
39	E. G. Steinke (ケーニヒスベルク大学物理学教室) → 仁科芳雄	1935/03/06
40	E. G. Steinke (ケーニヒスベルク大学物理学教室) → 仁科芳雄	1935/03/09
41	仁科芳雄 → E. G. Steinke (ケーニヒスベルク大学物理学教室)	1935/03/21
42	E. G. Steinke (ケーニヒスベルク大学物理学教室) → 仁科芳雄	1935/04/11
43	仁科芳雄 → E. G. Steinke (ケーニヒスベルク大学物理学教室)	1935/06/04
44	仁科芳雄 → P. Almstedt (標準素子工場技師, ゲッチンゲン, ドイツ)	1935/06/04
45	T. L. de Bruin (アムステルダム) → 長岡半太郎 (理化学研究所理事)	1935/06/08
46	P. Almstedt (標準素子工場技師, ゲッチンゲン, ドイツ) → 仁科芳雄	1935/06/24
47	仁科芳雄 → E. G. Steinke (ケーニヒスベルク大学物理学教室)	1935/08/01
48	仁科芳雄 → T. L. de Bruin (アムステルダム)	1935/08/12
49	仁科芳雄 → E. G. Steinke (ケーニヒスベルク大学物理学教室)	1935/11/07
50	E. G. Steinke (ケーニヒスベルク大学物理学教室) → 仁科芳雄	1935/12/19
51	三井報恩会援助補助申請書 (昭和11年度前期)	1935/12/23
52	E. G. Steinke (ケーニヒスベルク大学物理学教室) → 仁科芳雄	1936/01/02
53	仁科芳雄 → E. G. Steinke (ケーニヒスベルク大学物理学教室)	1936/02/20
54	飯盛里安 (共同審査主査 理化学研究所研究員) 三井報恩会申請共同審査報告書	1936/02/21
55	仁科芳雄 「科学界のトピックス」 (放送原稿)	1936/02/29
56	仁科芳雄 → 名和 武 (横須賀海軍工廠)	1936/03/14
57	仁科芳雄 → 名和 武 (横須賀海軍工廠)	1936/03/17
58	長岡半太郎 (理化学研究所・貴族院) → 仁科芳雄	1936/03/19
59	仁科芳雄 → 平岡 礪【正しくは「石」偏に旁「巖】 (海軍艦政本部)	1936/03/19
60	田中館愛橘 (学術研究会議日食準備委員会地球物理学部) → 各委員	1936/03/28
61	仁科芳雄 → 名和 武 (横須賀海軍工廠)	1936/03/30
62	仁科芳雄 → 百田貞次 (芝浦製作所)	1936/04/08
63	仁科芳雄 → 村上三次 (横須賀海軍工廠造兵部)	1936/04/10
64	仁科芳雄 → 名和 武 (横須賀海軍工廠)	1936/04/13
65	仁科芳雄 飛行機による宇宙線強度の測定	1936/04/13
66	仁科芳雄 → 山司房太郎 (横須賀海軍工廠造兵部)	1936/04/18
67	仁科芳雄 → 名和 武 (横須賀海軍工廠)	1936/04/18
68	山司房太郎 (横須賀海軍工廠造兵部) → 仁科芳雄	1936/04/25
69	仁科芳雄 → 関口鯉吉 (東京天文台)	1936/04/28
70	仁科芳雄 → 名和 武 (横須賀海軍工廠)	1936/04/28
71	仁科芳雄 → 松浦二郎 (逓信省電気試験所)	1936/05/08
72	仁科芳雄 → 大塚徳雄・篠原外吉 (電気学会北海道支部)	1936/05/09
73	仁科芳雄 → 岡村忠雄 (芝浦製作所設計課)	1936/05/15
74	仁科芳雄 → 梅田 魁 (北海道帝大)	1936/05/17
75	落合麒一郎 (ライプツヒ, ドイツ) → 西川正治・仁科芳雄	1936/05/18
76	仁科芳雄 → 村瀬大佐 (横須賀海軍工廠造兵部)	1936/05/23
77	仁科芳雄 → 名和 武 (横須賀海軍工廠)	1936/05/23
78	落合麒一郎 (ライプツヒ, ドイツ) → 有山兼孝 (東京工業大学)	1936/05/31
79	仁科芳雄 → 石井千尋・関戸弥太郎 (斜里岳, 北海道)	1936/06/02
80	D. Cooksey (カリフォルニア大学) 磁気共鳴加速器——付属品つき真空函	1936/06/02
81	仁科芳雄 → 荒勝文策 (台北帝大)	1936/06/05
82	仁科芳雄 → 青山新一 (東北帝大金属材料研究所)	1936/06/09

83 仁科芳雄 → 山司房太郎 (横須賀海軍工廠造兵部) 1936/06/11
84 仁科芳雄 (上斜里, 北海道) → 梅田 魁 (北海道帝大) 1936/06/19
85 仁科芳雄 (札幌) → 仁科美枝子 1936/06/24
86 東京電氣無線株式会社 AM-468A型高周波発生装置仕様概要 1936/07
87 仁科芳雄 → 石川 謙 (日本光機工業) 1936/07/06
88 仁科芳雄 → 竹内 証 (横須賀海軍工廠) 1936/07/06
89 仁科芳雄 → 坂田昌一 (大阪帝大) 1936/07/08
90 仁科芳雄 → 土原豊喜 (日本電池電機工場) 1936/07/10
91 仁科芳雄 → 波多野貞夫 (日本学術振興会) 1936/07/10
92 仁科芳雄 → 青山新一 (東北帝大金属材料研究所) 1936/07/21
93 仁科芳雄 (清水トンネル) → 小林大将 (閣下) 1936/08/20
94 仁科芳雄 → 渡辺栄五郎 1936/08/23
95 仁科芳雄 → 仁科 存 (東北帝大) 1936/08/29
96 仁科芳雄 → 田中寛一 (東京文理科大学) 1936/09/29
97 仁科芳雄 → 中谷宇吉郎 (北海道帝大) 1936/10/13
98 仁科芳雄 → 波多野貞夫 (日本学術振興会) 1936/10/28
99 仁科芳雄 → 荒川大太郎 (逓信省工務局) 1936/11/21
100 仁科芳雄 → 中谷宇吉郎 (北海道帝大, 在伊豆) 1936/12/13
101 仁科芳雄 → 和田梓之助 (東京電氣) 1936/12/21
102 仁科芳雄 → 大川忠吉 (芝浦製作所) 1936/12/26
103 仁科芳雄 → 藤沢 信 (富士写真フィルム) 1937/01/03
104 仁科芳雄 → 中原省三 (日本化成工業黒崎工場, 福岡) 1937/01/10
105 仁科芳雄 → 落合麒一郎 (ライプツヒ大学) 1937/01/18
106 仁科芳雄 → 落合麒一郎 (ライプツヒ大学) 1937/01/24
107 仁科芳雄 → 上坂香苗 (軍艦神威艦長) 1937/01/24
108 仁科芳雄 → 小西干比古 (海軍) 1937/01/24
109 仁科芳雄 → 佐野伯爵 (閣下) 1937/01/29
110 仁科芳雄 → 堀 健夫 (北海道帝大) 1937/01/30
111 仁科芳雄 → 松風工業株式会社 1937/02/08
112 仁科芳雄 → 佐野伯爵 (閣下) 1937/02/16
113 仁科芳雄 → 宗 正路 (東京電氣) 1937/03/03
114 仁科芳雄 → 坂田昌一 (大阪帝大) 1937/03/12
115 仁科芳雄 → 波多野貞夫 (日本学術振興会) 1937/03/13
116 仁科芳雄 → 桑木彥雄 (九州帝大) 1937/03/22
117 仁科芳雄 → 梅田 魁 (北海道帝大) 1937/03/28
118 桜井錠二 (日本学術振興会) → 大谷 登 (日本郵船) 1937/03/29
119 仁科芳雄 → 佐野伯爵 (閣下) 1937/03/31
120 三井報恩会助成金支出経費計算報告書 1937 [月日不明]
121 仁科芳雄 → 高柳 (前田公爵家) 1937/04/08
122 研究生朝永振一郎氏独逸留学手当覚書 1937/04/09
123 仁科芳雄 → 竹内 証 (横須賀海軍工廠) 1937/04/14
124 仁科芳雄 → 村田八束 (日本碍子) 1937/04/16
125 仁科芳雄 → R. Bertouch-Lehn (デンマーク公使, 男爵) 1937/04/21
126 仁科芳雄 → 高岡熊雄 (北海道帝大) 1937/05/01
127 仁科芳雄 → 戸田 茂 (奉天医科大学) 1937/05/28
128 仁科芳雄 → 菊池正士 (大阪帝大) 1937/06/08
129 大河内正敏 (理化学研究所) → 仁科芳雄 1937/06/10
130 皇后陛下御巡覧順序 1937/06/15
131 大河内正敏 (理化学研究所) → 構内各研究室, 係, 部主任 1937/06/18
132 仁科芳雄 → 波多野貞夫 (日本学術振興会) 1937/06/21
133 仁科芳雄 → 田辺 元 (京都帝大文学部) 1937/06/26
134 大河内正敏 (理化学研究所) → 米山梅吉 (三井報恩会) 1937 [月日不明]
135 仁科芳雄 → 波多野貞夫 (日本学術振興会) 1937/07/03
136 仁科芳雄 → 広瀬敬一 (芝浦製作所) 1937/07/13
137 仁科芳雄 → 三井物産本店会計課集金掛 1937/07/31
138 仁科芳雄 → 仁科 存 (東北帝大) 1937/09/06
139 梅田 魁 (北海道帝大物理学教室) 推薦状 1937/09/08
140 仁科芳雄 → 梅田 魁 (北海道帝大) 1937/09/11
141 大河内正敏 (理化学研究所) → 大久保利武 (日独文化協会) 1937/10/18
142 仁科芳雄 → 今岡賀雄 (東京電氣無線) 1937/10/19
143 仁科芳雄 → 今岡賀雄 (東京電氣無線) 1937/10/22
144 仁科芳雄 「サイクロトロンの話」 1938/01/25
145 サイクロトロンに関する質問 1938/01/25
146 E. v. Massow (社団法人ドイツ学術交流局) → 大久保公爵 1938/01/26
147 仁科芳雄 → 波多野貞夫 (日本学術振興会) 1938/02/12
148 昭和13年度研究室諸収入 1938 [月日不明]
149 仁科芳雄 → 今岡賀雄 (東京電氣無線) 1938/02/28
150 W. Heisenberg, F. Hund (ライプツヒ大学) 判定書 1938/03
151 仁科芳雄 → 今岡賀雄 (東京電氣無線) 1938/03/08
152 葛西千秋 (文部省教学局指導部) → 仁科芳雄 1938/03/09
153 仁科芳雄 → 今岡賀雄 (東京電氣無線) 1938/03/11
154 東京電氣無線株式会社東京出張所 → 理化学研究所 1938/03/16
155 渡辺 慧 (ライプツヒ大学) → 仁科芳雄 1938/03/21
156 仁科芳雄 → 小川郷太郎 (閣下) 1938/03/23
157 渡辺 慧 (ライプツヒ大学) → 仁科芳雄 1938/04/15
158 大河内正敏 (理化学研究所) → 大谷 登 (日本郵船) 1938/04/15
159 仁科芳雄 → 渡辺 慧 (ライプツヒ大学) 1938/04/21
160 仁科芳雄 → 今岡賀雄 (東京電氣無線) 1938/04/28
161 友枝高彦 (日独文化協会) → 仁科芳雄 1938/05/03
162 仁科芳雄 → 渡辺 慧 (ライプツヒ大学) 1938/06/05
163 寺沢寛一 (東京帝大) → 仁科芳雄 1938/06/27
164 渡辺 慧 (ライプツヒ大学) → 仁科芳雄 1938/07/04

165 仁科芳雄 → Alexander Humbolt Stiftung 1938/07/30
166 仁科芳雄 → 今岡賀雄 (東京電気無線) 1938/08/05
167 中山弘美 (理化学研究所) → 仁科芳雄 1938/08/18
168 仁科芳雄 → 久野拓治 (東京電気無線) 1938/09/07
169 服部報公会 → 仁科芳雄 1938/09/08
170 久野拓治 (東京電気無線) → 仁科芳雄 1938/09/09
171 服部報公会推薦書 1938/09/10
172 昭和13年度服部報公賞推薦事項 1938 [月日不明]
173 仁科芳雄 → 久野拓治 (東京電気無線) 1938/09/12
174 仁科芳雄 → 高橋正一 (逓信省電気試験所) 1938/09/12
175 仁科芳雄 → 今岡賀雄 (東京電気無線) 1938/09/19
176 仁科芳雄 → 波多野貞夫 (日本学術振興会) 1938/09/28
177 明石照男 (第一銀行) → 仁科芳雄 1938/10/11
178 中山弘美 (理化学研究所) → 仁科芳雄 1938/10/14
179 中山弘美 (理化学研究所) → 仁科芳雄 1938/10/23
180 中山弘美・仁科芳雄 「人工放射能性「ナトリウム」を用ひて行ひたる植物学的実験の概要
其1 高等植物に於ける食塩の吸収 1」 1938/10頃
181 森 信胤 (帝国女子医科専門学校) → 仁科芳雄 1938/10/23
182 森 信胤 (帝国女子医科専門学校) → 仁科芳雄 1938/10 [日不明]
183 科学審議会委員 → 近衛文麿 (科学審議会) 1938/10/28
184 仁科芳雄 → 三井報恩会 1939/01/24
185 服部報公会 自然科学研究員候補者 1939/01/31
186 F. M. Eaton (米国農業省, 植物産業局) → 仁科芳雄・中山弘美 1939/02/04
187 田岡忠美 (北海道帝大) → 仁科芳雄 1939/04/12
188 川瀬 操 (松本市立病院) → 仁科芳雄 1939/08 [日不明]
189 仁科芳雄 「物理学の教室より」 1939/08/23
190 服部報公会 自然科学研究者養成内規 1940/01
191 浅田常三郎 (大阪帝大) → 仁科芳雄 1940/02/13
192 浅田常三郎 (大阪帝大) → 仁科芳雄 1940/02/19
193 浅田常三郎 (大阪帝大) → 仁科芳雄 1940/02 [日不明]
194 仁科 存 (東北帝大) → 仁科芳雄 1940 [月日不明]
195 有山兼孝 (服部報公会) 研究経過報告 1940/03/29
196 服部報公会 推薦書 1940/05/30
197 仁科芳雄 → 大川忠吉 (東京芝浦電気鶴見工場) 1940/07/03
198 大川忠吉 (東京芝浦電気鶴見工場) → 仁科芳雄 1940/07/06
199 仁科芳雄 → 大川忠吉 (東京芝浦電気鶴見工場) 1940/07/10
200 仁科芳雄 → 黒河内 敏 (東京芝浦電気鶴見工場) 1940/07/10
201 黒河内 敏 (東京芝浦電気鶴見工場) → 仁科芳雄 1940/07/11
202 大河内正敏 (理化学研究所) → オト一大使 (ドイツ大使館) 1940/07/13
203 仁科芳雄 → 黒河内 敏 (東京芝浦電気鶴見工場) 1940/07/19
204 宮崎友喜雄 (越後湯沢, 新潟) → 仁科芳雄 1940/08/19
205 高嶺俊夫 (カリフォルニア大学, バークレー) → 仁科芳雄 1940/08/21
206 仁科芳雄 → 大川忠吉 (東京芝浦電気鶴見工場) 1940/09/17
207 大川忠吉 (東京芝浦電気鶴見工場) → 仁科芳雄 1940/09/20
208 風樹会設立の趣旨 1940/10/30
209 仁科芳雄 → 風樹会 1941/01/10
210 Eastman Kodak Co. (ニューヨーク州ロチェスター)
→ 高嶺俊夫 (カリフォルニア州ウィルソン天文台) 1941/01/30
211 仁科芳雄 → 本田弘人 (文部省学芸課) 1941/02/08
212 仁科芳雄 → 東 栄二 1941/02/26
213 逓信省電気試験所同友会 → 仁科芳雄 1941/03/06
214 浦本政三郎 (学術研究会議医学研究連絡委員会) → 仁科芳雄 1941/03/25
215 仁科芳雄 → 風樹会 1941/04/19
216 近藤寿治 (文部省教学局指導部) → 仁科芳雄 1941/05/02
217 森川覚三 (企画院) → 仁科芳雄 1941/05/10
218 井上柳梧 (上田蚕糸専門学校) → 仁科芳雄 1941/05/10
219 仁科芳雄 → 井上柳梧 (上田蚕糸専門学校) 1941/05/13
220 井上柳梧 (上田蚕糸専門学校) → 仁科芳雄 1941/05/14
221 仁科芳雄 → 井上柳梧 (上田蚕糸専門学校) 1941/06/04
222 井上柳梧 (上田蚕糸専門学校) → 仁科芳雄 1941/06/07
223 仁科芳雄 → 服部報公会 1941/06/15
224 本多光太郎 (日本金属学会) → 大河内正敏 (理化学研究所) 1941/07/07
225 久富達夫 (大政翼賛会組織局) → 仁科芳雄 1941/08/20
226 仁科芳雄 → 森川覚三 (企画院第7部) 1941/08/27
227 仁科芳雄 「我等は翼賛す」 1941/08/29
228 仁科芳雄 → 菅井準一 (技術院参議官) 1941/09/05
229 仁科芳雄 → 科学動員協会促進部 1941/09/05
230 仁科芳雄 → 菊池正士 (大阪帝大) 1941/09/12
231 仁科芳雄 → 左近司政三 (商工大臣) 1941/09/13
232 仁科芳雄 → 池田芳郎 (北海道帝大) 1941/09/15
233 仁科芳雄 → 中谷宇吉郎 (北海道帝大) 1941/09/15
234 仁科芳雄 → 千谷利三 (大阪帝大) 1941/09/15
235 仁科芳雄 → 茅 誠司 (北海道帝大) 1941/09/15
236 西 久光 (九州帝大) → 仁科芳雄 1941/09/17
237 田中正道 (東京芝浦電気マツダ支社) → 仁科芳雄 1941/09/17
238 茅 誠司 (北海道帝大) → 仁科芳雄 1941/09/19
239 仁科芳雄 → 堀 健夫 (北海道帝大) 1941/09/22
240 千谷利三 (大阪帝大) → 仁科芳雄 1941/09/23
241 仁科芳雄 → 千谷利三 (大阪帝大) 1941/09/25
242 仁科芳雄 → 千谷利三 (大阪帝大) 1941/09/28
243 梅田 魁 (北海道帝大) → 仁科芳雄 1941/09/28
244 仁科芳雄 → 西 久光 (九州帝大) 1941/09/28

245 千谷利三 (大阪帝大) → 仁科芳雄 1941/09/29
 246 昭和16年度服部報公賞, 推薦 (部分) 1941 [月日不明]
 247 服部報公会 感謝状 1941/10 [日不明]
 248 仁科芳雄 → 梅田 魁 (北海道帝大) 1941/10/02
 249 中谷宇吉郎 (北海道帝大) → 仁科芳雄 1941/10/03
 250 仁科芳雄 → 梅田 魁 (北海道帝大) 1941/10/03
 251 堀 健夫 (北海道帝大) → 仁科芳雄 1941/10/06
 252 仁科芳雄 → 田中正道 (東京芝浦電気マツダ支社) 1941/10/06
 253 仁科芳雄 → 堀 健夫 (北海道帝大) 1941/10/09
 254 茅 誠司 (北海道帝大) → 仁科芳雄 1941/10/09
 255 梅田 魁 (北海道帝大) → 仁科芳雄 1941/10/09
 256 堀 健夫 (北海道帝大) → 仁科芳雄 1941/10/10
 257 仁科芳雄 → 茅 誠司 (北海道帝大) 1941/10/12
 258 仁科芳雄 → 山鹿規夫 (学術研究会議) 1941/10/17
 259 茅 誠司 (北海道帝大) → 仁科芳雄 1941/11/10
 260 風樹会 → 仁科芳雄 1941/11/20
 261 仁科芳雄 → 茅 誠司 (北海道帝大) 1941/11/29
 262 理化学研究所工作係 「60吋 (インチ) サイクロトロン普通鋼材料表」ほか 1941/12/06
 263 仁科芳雄 → 高津 博 (科学動員協会) 1941/12/06
 264 石渡武彦 (大阪帝大) → 仁科芳雄 1941/12/15
 265 仁科芳雄 「戦時下における科学教育」 1941/12/22
 266 仁科芳雄 「大東亜戦争と科学者の責務」 1942/01
 267 仁科芳雄 → 風樹会 1942/01/09
 268 仁科芳雄 → 服部報公会 1942/01/20
 269 仁科芳雄 「宮本武之輔氏の思ひ出」 1942/02
 270 仁科芳雄 「大東亜の再建と純粋科学」 1942/02/05
 271 仁科芳雄 「科学の満州」私観 1942/02/10
 272 内田亮之輔 (第3海軍火薬廠総務部, 京都府) → 仁科芳雄 1942/03/16
 273 仁科研究室収入 1942-1944年度 1942-1944
 274 仁科研究室・原子核実験室支出 1940-1944年度 1940-1944
 275 仁科芳雄 「戦時下の基礎科学」 1942/04/12
 276 辞令 1942/06/10
 277 辞令 1942/06/10
 278 服部報公会 感謝状 1942/10/09
 279 仁科芳雄 「戦争の前途と科学者」 1942/11/20
 280 仁科芳雄 → 伊藤庸二 (海軍技術研究所電気研究部) 1942/12/16
 281 服部報公会 「自然科学研究者養成資金支給継続御願」 1943/01/20
 282 国民学術協会報告書 1943/01/23
 283 国民学術協会会員名簿 1943/01末日
 284 大サイクロトロン日誌 (1943-1944) (部分) 1943/02/01-1944/04/22
 285 内閣内務省 辞令 1943/02/19
 286 仁科芳雄・矢崎為一 「核分裂によるエネルギーの利用」 1943/03/31
 287 千谷利三 (大阪帝大) → 仁科芳雄 1943/05/13
 288 千谷利三 (大阪帝大) → 仁科芳雄 1943/05/22
 289 千谷利三 (大阪帝大) → 仁科芳雄 1943/05/24
 290 千谷利三 (大阪帝大) → 仁科芳雄 1943/06/04
 291 内閣 辞令 1943/07/01
 292 関戸弥太郎・浅野芳広・増田時男 「太平洋上の宇宙線」 (部分) 1943/07/01
 293 仁科芳雄 「科学者の動員」 1943/08/10
 294 海軍技術研究所電波研究部 → 仁科芳雄 1943/11/04
 295 文部省 → 仁科芳雄 1943/11/26
 296 今堀克巳 (北海道帝大超短波研究所) → 仁科芳雄 1943/12/09
 297 陸軍兵器行政本部総務部 → 理研理事長 照会 1943/12/10
 298 仁科芳雄 → 海軍 宣誓書 1943/12/11
 299 今堀克巳 (北海道帝大超短波研究所) → 仁科芳雄 1943/12/23
 300 仁科芳雄 → 今堀克巳 (北海道帝大超短波研究所) 1943/12/25
 301 風樹会 → 仁科芳雄 1944/01 [日不明]
 302 今堀克巳 (北海道帝大超短波研究所) → 仁科芳雄 1944/01/01
 303 東条英機 (内閣総理大臣) → 仁科芳雄 1944/04/01
 304 「二」号特別研究班編成表 1944/12
 305 米英重慶 ポツダム宣言 1945/07/26
 306 Truman声明 1945/08/06
 307 Stimson (ワシントン) 原子爆弾についての声明 1945/08/06
 308 Geoffrey Parr (オックスフォード, イギリス) 「原子爆弾」 1945/08/07
 309 原爆攻撃の結果 1945/08/07
 310 「敵性情報」第3号 1945/08/07
 311 原爆攻撃の結果 1945/08/08
 312 「敵性情報」第4号 1945/08/09
 313 Clement Attlee (ロンドン) 声明 1945/08/08
 314 Voice of America (サンフランシスコ) 声明 1945/08/08
 315 Vatican (ローマ) 原子爆弾の使用に対し 1945/08/08
 316 Paul Tibbets大佐 広島を攻撃して 1945/08/08
 317 「敵性情報」第7号 1945/08/08
 318 「敵性情報」第9号 1945/08/08
 319 「敵性情報」第11号 1945/08/08
 320 「敵性情報」第12号 1945/08/08
 321 「敵性情報」第13号 1945/08/08
 322 「敵性情報」敵情第1号 1945/08/09
 323 仁科芳雄のノート 1945/08/09-1946/03/01
 324 日本帝国, 連合国に申し入れ 1945/08/10
 325 仁科芳雄 報告 1945/08/10
 326 米・英・ソ・中国, 日本政府に回答 1945/08/11

327 Clement Attlee (ロンドン) 声明 1945/08/12
328 ロイター通信 雑報「原子爆弾」 1945/08/12
329 仁科研究室 1945 [月日不明]
330 K. T. Compton, 東京へ 1945 [月日不明]
331 『星条旗』記事 1945/10/30
332 木村一治 (理化学研究所) 他 原爆による放射能 1945/10/31
333 『ニッポン・タイムズ』記事 1945/11/01
334 風樹会 → 仁科芳雄 1945/12
335 Time紙 「サイクロトロン破壊は法外でおろか」 1945/12/03
336 『星条旗』記事 1945/12/03
337 『太平洋星条旗』Pacific Stars and Stripes記事 1945/12/04
338 『星条旗』記事 1945/12/04
339 都築正男 (東京帝大医学部) → 仁科芳雄 1945/12/04
340 『星条旗』記事 1945/12/08
341 篠原健一 (九州帝大) → 仁科芳雄 1945/12/22
342 篠原健一 (九州帝大) ほか 長崎における放射能の測定 1945/12/23
343 篠原健一 (九州帝大) → 仁科芳雄 1945/12/26
344 篠原健一 (九州帝大) → 仁科芳雄 1945/12/31
345 『ニッポン・タイムズ』 Pattersonは占領業務を賞賛 1946/01/13
346 篠原健一 (九州帝大) → 仁科芳雄 1946/01/25
347 木村一治 (理化学研究所) 長崎, 広島の前爆の中性子強度の比較 1946/02/08
348 仁科芳雄 → G. W. Fox (東京) 1946/03/09
349 Fox博士の秘書 (東京) → 仁科芳雄 1946/03/11
350 仁科芳雄 「原子力の管理」 1946/04
351 終連政治部文教課長 → 仁科芳雄 1946/05/03
352 都築正男 (東京帝大医学部) → 仁科研究室 1946/06/05
353 相原秀二 (日本映画社) 科学記録映画「広島及び長崎」の制作 1946/06
354 相原秀二 (日本映画社) キャプションの解説 1946/06
355 仁科芳雄 → H. C. Kelly (GHQ経済科学局科学技術課) 1946/07/07
356 仁科芳雄 → E. L. Moreland (MIT工学部長, マサチューセッツ州) 1946/07/15
357 E. L. Moreland (MIT工学部長, マサチューセッツ州) → 仁科芳雄 1946/08/05
358 東京帝国大学理学部教職員組合創立宣言草案 1947 [推定]
359 仁科芳雄 → A. Longacre博士 (オークリッジ研究所, テネシー州) 1947/01/03
360 仁科芳雄 履歴書 1947/01/14
361 仁科芳雄 → 太田 剛 (中央公職適否審査委員会) 1947/06/03
362 仁科芳雄 (理化学研究所・所長) → 各研究室主任 1947/06/14
363 仁科芳雄 → 平野力三 (農林大臣) 1947/06/17
364 亀山直人 (米国学術顧問団日本側委員会・学術研究会議) → 仁科芳雄 1947/07/22
365 内閣総理大臣 → 仁科芳雄 1947/11/21
366 仁科芳雄 → 風樹会 1947/12
367 盛永俊太郎 (農林省農事試験場長) → H. C. Kelly (GHQ経済科学局科学技術課) 1947/12/02
368 H. C. Kelly (GHQ経済科学局科学技術課) 1948 [月日不明]
369 株式会社理化学研究所事業目論見書 1948/02 [日不明]
370 内閣総理大臣 片山哲 辞令 1948/02/26
371 株式会社・科学研究所創立記念式挨拶 1948/03
372 科学研究所運営方針に関する懇談等速記要録 1948/07/29
373 仁科芳雄 → H. C. Kelly (GHQ経済科学局科学技術課) 1948/09/03
374 仁科芳雄 「ユネスコと科学」 1948/11/17
375 H. C. Kelly (GHQ経済科学局科学技術課) → 仁科芳雄 1948/11/18
376 H. C. Kelly (GHQ経済科学局科学技術課) → 仁科芳雄 1948/11/26
377 仁科芳雄 → W. D. Coolidge (スケネクタディ, ニューヨーク州) 1948/12/16
378 H. C. Kelly (GHQ経済科学局科学技術課次長) 「日本の科学」 1949/01
379 J. W. O' Brien准将 (東京, 紀尾井町) → 仁科芳雄 1949/01
380 Roger Adams (イリノイ大学ノイズ研究所化学科主任) → 仁科芳雄 1949/01/31
381 Roger Adams (イリノイ大学ノイズ研究所化学科主任) → 仁科芳雄 1949/02/07
382 仁科芳雄 → M. Salvadori (UNESCO社会科学部, パリ) 1949/06/08
383 H. C. Kelly (GHQ経済科学局科学技術課) → 日本物理学会事務局 (東大理学部, 東京) 1949/06/11
384 M. Salvadori (UNESCO社会科学部, パリ) → 仁科芳雄 1949/06/21
385 仁科芳雄 → Samuel K. Allison (シカゴ大学原子核研究所) 1949/07/06
386 Samuel K. Allison (シカゴ大学原子核研究所) → 仁科芳雄 1949/07/19
387 H. C. Kelly (GHQ経済科学局科学技術課) → F. J. M. Stratton (ICSU事務局長, イギリス) 1949/07/23
388 堀内寿郎 (北大触媒研究所) → 仁科芳雄 1949/07/26
389 仁科芳雄 → Roger Adams (イリノイ大学ノイズ研究所化学科主任) 1949/08/13
390 仁科芳雄 → 堀内寿郎 (北大触媒研究所) 1949/08/16
391 渡辺重雄 (ブラジル, 学生) → 仁科芳雄 1949/08/20
392 仁科芳雄 (日本学術会議) → H. C. Kelly (GHQ経済科学局科学技術課) 1949/09/07
393 Kuo Yu-Shou (UNESCO, アジア・極東顧問, パリ) → 仁科芳雄 1949/09/15
394 仁科芳雄 (パリ) → 横山すみ, 仁科雄一郎, 仁科浩二郎 1949/09/21
395 Roger Adams (イリノイ大学ノイズ研究所化学科主任) → 仁科芳雄 1949/09/23
396 仁科芳雄 (ロンドン) → 横山すみ, 仁科雄一郎, 仁科浩二郎 1949/09/26
397 仁科芳雄 (カルカッタ) → 横山すみ, 仁科雄一郎, 仁科浩二郎 1949/09/29
398 J. D. Russell (連邦安全保障局・教育部, ワシントン) → 仁科芳雄 1949/09/30
399 E. A. Johnson (GHQ, 東京) 1949/10/06
400 仁科芳雄 → Kuo Yu-Shou (UNESCO, アジア・極東顧問, パリ) 1949/11/28
401 Kuo Yu-Shou (UNESCO, アジア・極東顧問, パリ) → Lee Shi-mou 1949/12/19
402 嵯峨根遼吉 (カリフォルニア大学) → H. C. Kelly (GHQ経済科学局科学技術課) 1949/12/23
403 E. L. Moreland (マサチューセッツ工科大学・副学長) → 仁科芳雄 1950/01/17
404 H. C. Kelly (GHQ経済科学局科学技術課) → 井上春成 (工業技術庁長官) 1950/01/20
405 H. C. Kelly (GHQ経済科学局科学技術課) → 嵯峨根遼吉 (サンフランシスコ) 1950/01/20
406 A. Longacre (イリノイ大学物理学教室) → 仁科芳雄 1950/01/24
407 E. Johns (GHQ経済科学局科学技術課) → 仁科芳雄 (日本学術会議副会長) 1950/01/25
408 W. J. Allen (陸軍化学センター研究工学部, メリーランド州) → 仁科芳雄 1950/01/30

409 仁科芳雄 → S. K. Allison (シカゴ大学原子核研究所) 1950/02/04
 410 仁科芳雄 → W. J. Allen (陸軍化学センター研究工学部, メリーランド州) 1950/02/13
 411 仁科芳雄 → Harry C. Kelly (ペンシルヴァニア) 1950/02/13
 412 仁科芳雄 → A. Longacre (イリノイ大学物理学教室) 1950/02/13
 413 H. C. Kelly (ペンシルヴァニア) → 仁科芳雄 1950/02/17
 414 仁科芳雄 → H. C. Kelly (海軍研究所, シカゴ) 1950/02/20
 415 仁科芳雄 → J. D. Russell (連邦安全保障局・教育部, ワシントン) 1950/02/20
 416 仁科芳雄 → S. Jefferies (GE, マサチューセッツ州) 1950/02/24
 417 仁科芳雄 → W. D. Coolidge (スケネクタディ, ニューヨーク州) 1950/02/24
 418 仁科芳雄 → 神近市子 1950/02/26
 419 工業技術庁長官 → 仁科芳雄 1950/02/28
 420 仁科芳雄 (ハワイ) → 横山すみ, 仁科雄一郎, 仁科浩二郎 1950/03/03
 421 仁科芳雄 (サンフランシスコ) → 仁科浩二郎 1950/03/04
 422 仁科芳雄 (サンフランシスコ) → 横山すみ, 仁科雄一郎, 仁科浩二郎 1950/03/04
 423 Merck & Co. (ニューヨーク) 1950/03/16
 424 仁科芳雄 (ロチェスター) → 横山すみ, 仁科雄一郎, 仁科浩二郎 1950/03/21
 425 仁科芳雄 (パサディナ) → 横山すみ, 仁科雄一郎, 仁科浩二郎 1950/03/29
 426 仁科芳雄 「ラジオアイソトープが輸入されるまで」 1950/04/01
 427 仁科芳雄 「アメリカ原子物理学者歴訪記」 1950/04/07
 428 木村健二郎 (東京大学)・三雲 昂 (東京大学大学院) → 仁科芳雄 1950/05/01
 429 R. L. Zwemer (米国学士院, 執行秘書) → 仁科芳雄 1950/05/01
 430 H. C. Kelly (海軍研究所, シカゴ) → 仁科芳雄 1950/05/02
 431 仁科芳雄 → J. Thibaud (リヨン大学実験物理学研究所所長, フランス) 1950/05/08
 432 経済安定本部総裁 吉田 茂 辞令 1950/06/08
 433 J. Thibaud (リヨン大学原子物理学教室, フランス) → 仁科芳雄 1950/06/14
 434 Harry C. Kelly (海軍研究所, シカゴ) → 仁科芳雄 1950/06/16
 435 Harry C. Kelly (海軍研究所, シカゴ) → 仁科芳雄 1950/06/22
 436 H. C. Kelly 原稿 日本の科学技術 (未完) 1950/06/22
 437 仁科芳雄 → Roger Adams (イリノイ大学ノイズ研究所化学科主任) 1950/06/28
 438 仁科芳雄 → R. E. Gruber (Merck & Co. 副社長, ニューヨーク) 1950/06/28
 439 仁科芳雄 → H. C. Kelly (海軍研究所, シカゴ) 1950/06/28
 440 仁科芳雄 → A. N. Richards (米国学士院) 1950/06/28
 441 仁科芳雄 → L. Wilkinson (ニューヨーク) 1950/06/28
 442 H. C. Kelly (イリノイ州スコークー) → 仁科芳雄 1950/07/06
 443 Roger Adams (イリノイ大学ノイズ研究所化学科主任) → 仁科芳雄 1950/07/11
 444 A. N. Richards (ペンシルヴァニア大学) → 仁科芳雄 1950/07/14
 445 仁科芳雄 → 関戸弥太郎 (名古屋大学) 1950/07/21
 446 仁科芳雄 「原子力と世界平和」 1950/08
 447 仁科芳雄 → R. Fraser (UNESCO, パリ) 1950/08/27
 448 仁科芳雄 → Roger Adams (イリノイ大学ノイズ研究所化学科主任) 1950/09/18
 449 仁科芳雄 → C. R. Addinall (Merck & Co., 外国科学支配人, ニューヨーク) 1950/09/18
 450 仁科芳雄 → R. E. Gruber (Merck & Co. 副社長, ニューヨーク) 1950/09/18
 451 Roger Adams (イリノイ大学ノイズ研究所化学科主任) → 仁科芳雄 1950/09/22
 452 仁科芳雄 → J. H. Lawrence (カリフォルニア大学医学物理研究所) 1950/09/25
 453 仁科芳雄 → Roger Adams (イリノイ大学ノイズ研究所化学科主任) 1950/09/27
 454 Harry C. Kelly (イリノイ州スコークー) → 仁科芳雄 1950/09/27
 455 仁科芳雄 → L. Wilkinson (ニューヨーク) 1950/09/27
 456 R. E. Gruber (Merck & Co. 副社長, ニューヨーク) → 仁科芳雄 1950/09/30
 457 Roger Adams (イリノイ大学ノイズ研究所化学科主任) → 仁科芳雄 1950/10/02
 458 J. H. Lawrence (カリフォルニア大学医学物理研究所) → 仁科芳雄 1950/10/02
 459 仁科芳雄 → Roger Adams (イリノイ大学ノイズ研究所化学科主任) 1950/10/03
 460 E. H. Blake (Merck & Co., ニューヨーク) → 仁科芳雄 1950/10/03
 461 仁科芳雄 → Roger Adams (イリノイ大学ノイズ研究所化学科主任) 1950/10/16
 462 Roger Adams (イリノイ大学ノイズ研究所化学科主任) → 仁科芳雄 1950/10/24
 463 E. L. Bowles (マサチューセッツ工科大学電気通信) → 仁科芳雄 1950/10/25
 464 Harry C. Kelly (イリノイ州スコークー) → 仁科芳雄 1950/10/26
 465 仁科芳雄 → E. L. Bowles (マサチューセッツ工科大学電気通信) 1950/11/04
 466 Harry C. Kelly (イリノイ州スコークー) → 仁科芳雄 1950/11/06
 467 仁科芳雄 → Harry C. Kelly (イリノイ州スコークー) 1950/11/15
 468 Harry C. Kelly (イリノイ州スコークー) → 仁科芳雄 1950/11/21
 469 R. Fraser (UNESCO, パリ) → 仁科芳雄 (日本学術会議) 1950/11/23
 470 仁科芳雄 「第2回訪米のための説明書」 1950/12
 471 W. J. Robbins (ニューヨーク植物園園長) → H. C. Kelly (イリノイ州スコークー) 1950/12/01
 472 仁科芳雄 → Harry C. Kelly (イリノイ州スコークー) 1950/12/01
 473 Harry C. Kelly (海軍研究所, イリノイ州スコークー) → 仁科芳雄 1950/12/06
 474 Harry C. Kelly (イリノイ州スコークー) → 仁科芳雄 1950/12/11
 475 仁科芳雄 → Harry C. Kelly (イリノイ州スコークー) 1950/12/12
 476 Harry C. Kelly (イリノイ州スコークー) → 仁科芳雄 1950/12/20
 477 Irene Kelly (イリノイ州スコークー) → 仁科芳雄 1950/12/20
 478 Irene Kelly (イリノイ州スコークー) → 仁科芳雄 1950/12/31
 479 Harry C. Kelly (イリノイ州スコークー) → 仁科芳雄 1950/12/31
 480 Harry C. Kelly (イリノイ州スコークー) → 仁科芳雄 (千代田区, 胃腸病院) 1951/01/02
 481 Harry C. Kelly (イリノイ州スコークー) → 仁科芳雄 (東京, 内幸町, 胃腸病院) 1951/01/04
 482 E. Fermi (シカゴ大学) → 仁科芳雄 1951/01/09
 483 朝永振一郎 (東京教育大学) 「巨頭倒る」 1951/01/11
 484 W. J. Allen Jr. (陸軍大佐, ヴァージニア州) → 仁科芳雄 1951/02/07
 485 横山すみ (仁科の秘書) → W. J. Allen Jr. (陸軍大佐, ヴァージニア州) 1951/02/27
 486 E. O. Lawrence (カリフォルニア大学) → 阪谷希一 (科学研究所社長) 1951/05/23
 487 科研小サイクロトロン再建問題の経過 1951/06/29
 488 科学研究所 サイクロトロン建設計画 1951/10/13
 489 玉木英彦 → 日野川静枝 1982/09/25
 490 玉木英彦 → 日野川静枝 1993/09/04